

## 庁議の概要

開催日 令和6年11月11日（月）

### ◎項目

- 1 服務規律の確保と交通法規の遵守等について
- 2 今週の動き

### ◎内容

#### 1 服務規律の確保と交通法規の遵守等について【総務部】

○総務部長

この度、道路交通法が改正され、自転車の酒気帯び運転と運転中における携帯電話の使用等について罰則が強化された。

職員による自動車の飲酒運転、酒気帯び運転については原則、懲戒免職としてきたが、自転車によるこれら違反についても同様であることを職員に周知徹底していただきたい。

また、自転車運転中の携帯電話の使用等、いわゆる「ながらスマホ」についても罰則が強化されているので、これについても周知をお願いします。

#### 2 今週の動き【各部局等】

〈主な協議の概要〉

○健康政策部長

全国と比べて高い壮年期男性の死亡率改善を図るため、本年11月15日から12月16日の間、高知家健康パスポートアプリを利用した「職場対抗高知家ウォーキングチャレンジ」を開催する。

高知県は日本一男性の肥満率が高く、日本一男性が歩かない県であり、女性の平均歩数も全国ワースト。職場の健康づくり支援のためにも、参加に向けた声かけをお願いしたい。

○子ども・福祉政策部長

11月11日に「高知県における地域の見守り活動に関する協定」締結式を実施する。

地域住民の方々と接する機会が多い民間事業者と協力し、見守り活動ネットワークの構築を目的とした協定を25事業者と締結している。今回、新たに住友生命保険相互会社高知支社、有限会社松本工業、株式会社仙台銘板高知営業所と協定を締結する。

○商工労働部長

11月10日から16日の間、県議会議員7名を含む総勢33名で、中小企業団体中央会開催のミッション団としてインド視察を実施。

11月14日から16日の間、ちばさんセンターにおいて「ものメッセ KOCHI 2024」を開催。高校生、大学生の県内企業への意識付けにつなげる。また、ものメッセと併せて「高知県技術の外商取引拡大商談会」を開催。県内事業者の商談機会を提供する。

#### ○教育長

第3四半期の重要な課題及び取り組みについて説明する（前回庁議欠席のため）。

課題1の学力向上対策の強化であるが、7月末に公表された全国学力・学習状況調査で課題のあった小学校算数について、市町村教育長会や高知県小中学校長会等において分析及び取り組み等の協議を実施している。

また、高等学校の再編、統合について、現在、中山間地域等の高等学校がある市町村を訪問して、これからの学校の在り方や振興について意見交換を実施している。

課題2の不登校対策の推進について、令和5年度における小中学校の不登校児童生徒数が公表され、本県は2年連続で全国値を下回る結果となった。また、いじめ数についても同様に全国値を下回っていた。これを受け、児童生徒の多様な教育機会について、有識者会議における意見のとりまとめが12月に行われる予定。

課題4の教員の人材確保、学校における働き方改革について、全国的にも教員の応募者数は減少しており、高知県においても教員の確保は非常に難しくなっている。11月16日には「ペーパーティーチャー個別相談会」を実施するとともに、12月には2回目の教員採用試験を実施する予定。

#### ○ 知事

昨日出席した、禰原町で開催のスローライフフォーラムや、先日の元気な未来創造戦略推進委員会において、若者のU・Iターンの促進について話が出ていた。

共通して出た話は、子どもたちが学校の先生以外の社会人と交流を持ち、地域の大人たちと触れ合うことを豊富に積み重ねてできた原体験が、大人になった時のUターン、Iターンへの動機になるのではないかということであった。

短期的な成果は出にくく、即効性はないと思われるが、県議会でも議論があり、教育委員会でもこれに関して考えていただいている。各部局でもキャリア教育のように人材確保策として取り組んでいる事業があると思うので、社会人との交流の機会を増やしていきたいよう心掛けていただきたい。

本日、特別国会が召集され、首相指名選挙が行われる予定である。当面は経済対策がポイントになると思われる。県議会での対応は、現段階では12月補正通常分は当初提案し、経済対策について追加で間に合うものは12月議会に追加提案を行うことで財政課が準備していると思われる。

国会が少数与党となったことでこれまでと勝手が違う部分があるかもしれないが、役所ベースで組み立てていくというところは変わらないと思うので、各部局で情報収集していただき、12月議会で提案できるものは提案していくようお願いする。